

第3回 白井市在宅医療・介護連携、認知症対策推進協議会

平成 30 年 12 月 13 日(木) 開催

今年度 3 回目の協議会が開催されました。在宅医療の後方支援体制構築に向けた話し合いの進捗報告や、介護施設における救急医療情報キットの普及が進まないことについての対策等について協議されました。協議会資料および議事録については、市ホームページにてご覧いただけます。

●● 協議会トピックス その1 ●●

「在宅医療の後方支援体制の構築」に向けて

これまでに 2 回（7、10 月）市内 3 病院長との意見交換会が開催され、在宅患者の受け入れ要請の流れや想定される課題の抽出、患者情報登録様式の検討等を行いました。

今回は 1 月に意見交換会を開催し、後方支援体制の最終案をまとめ、4 月からの運用開始を目指していきます。

●● 協議会トピックス その2 ●●

「救急医療情報キットの普及状況」

自宅や介護施設で救急要請をした際、患者情報を素早く把握するための「救急医療情報キット」の運用が開始されて約 1 年が経ちました。病院でのポスター掲示やケアマネジャーの協力により、平成 30 年 11 月末時点の自宅用キット配布実績は 1,204 本になりました。

今後も関係者のご協力いただきながら、普及活動に取り組んでいきます。

在宅医療・介護連携や認知症対策に具体的に取り組む課題別ワーキング(WG)の取り組み報告

在宅医療・ 救急医療連携 WG

「救急医療情報キット」の普及対策として制作した動画を市ホームページと、YouTube に掲載しました。また、動画を使用した説明会も病院主催の講座や地域のサロンにて実施されています。

多職種連携 研修企画 WG

第 2 回研修会(11 月)「非言語コミュニケーション」をテーマに開催し、約 40 名が参加。今回は 1 月に「アドバンス・ケア・プランニング」について開催予定。

市民 啓発 WG

12 月 9 日(日)に在宅医療への理解を深めてもらうことを目的に、「しろい在宅医療フォーラム」を開催しました。在宅医療に関わる多職種によるリレートーク、医療・介護関係団体の相談・展示コーナー等が設けられ、約 70 名の市民の参加がありました。



入退院時連携 WG

入退院時連携の課題を整理し、対応策について「入退院連携ルール BOOK」としてまとめています。

認知症対策 WG

認知症本人への支援と家族への支援について、検討しています。10 月のふるさとまつりのステージイベントで、認知症への理解を呼びかけました。